

輸血部ニュース

広島大学病院 輸血部 発行：高田 昇

編集：藤井輝久

No.51 2004年5月19日 TEL: 082-257-5580,5582 内線：6227

PHS: 2029, 2389

端末による輸血実施確認の徹底をお願いします！

本年2月18日より端末による輸血オーダ&実施確認が開始されました。開始当初は、運用面で慣れていない、輸血部門サーバーがダウンする、などといったトラブルが多くありました。輸血部門システムはアプリケーションを更新し最近ではダウンすることもなくなりました。しかし『端末による実施確認をしない』『誤った方法で実施確認をする』といった運用面の問題点は、改善されていません。診療科の方には周知頂くよう特に以下の点をご注意下さい。

1. 輸血直前に端末による実施確認を行って下さい。

輸血実施確認は、輸血の記録を残すためと、その輸血製剤が当該患者に間違いなく在庫されたものかを確認する意味があります。ですから、実施直前に患者さんのベッドサイドにて行って下さい。

以下に挙げるのは、実際にあった誤った輸血実施確認です。

1) 輸血を終えた後で、ナースステーションの端末で実施入力を行った

輸血過誤を防ぐ、という観点から考えるととても危険です。保守点検などで端末が使えない、といった特殊な状況でない限り、事後入力は行わないようにして

下さい。

1) ナースステーションの端末で実施入力を行った後、患者に輸血を行った

ナースステーションから当該患者の病室までに起こりうる取り違え、あるいは実施入力後輸血未施行の可能性が起こることから考えて、推奨できません。一般病棟では、ワゴン端末を患者さんのベッドサイドまで持って行って輸血実施確認を行って下さい。

また一部の外来・部門では無線LANがなく、患者のベッドサイドで輸血実施確認が行えない場合がありますが、輸血直前の実施確認は徹底して頂くようお願いいたします。

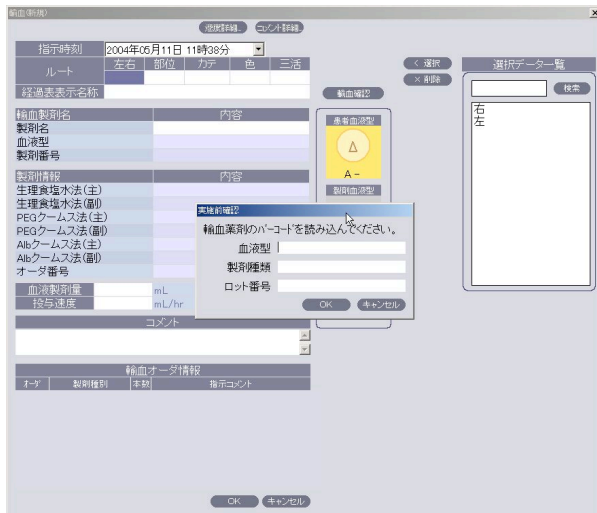
1) ICU、HCU で、PIMS 画面を使用せずに、医療ナビ画面で実施入力を行った

ICU、HCU、NICU では、独自の部門システム（PIMS）が構築されています。ICU、HCU で輸血を実施する場合には、PIMS 画面から輸血実施確認を行って下さい。

図1のようなPIMS画面における実施入力を行って下さい。但し、PIMSでは『実施』ボタンのみでは実施情報は医療ナビ側には送信されません。必ず『送信』ボタンを押して実施情報を医療ナビ端末に送信して頂くようお願いいたします（図2）。

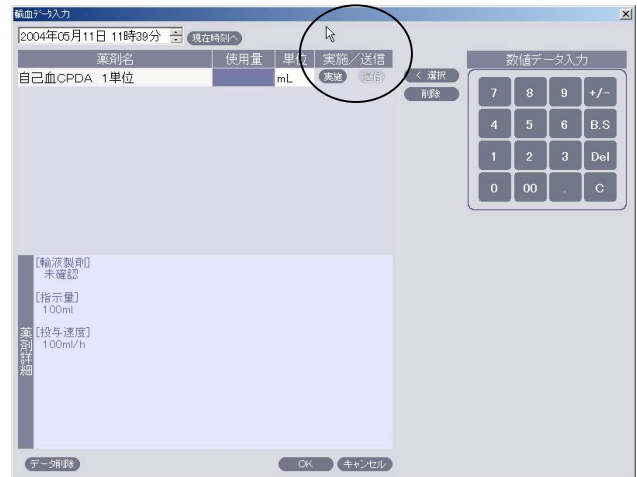
もし PIMS 端末から医療ナビアプリケーションを起動させて、輸血実施確認をした場合には PIMS の経過表には記録が残り

《図 1》 PIMS 画面での輸血実施確認



ません。その場合は輸血施行後 PIMS 経過表へ手入力で輸血の入力を行って下さい。

《図 2》 実施ボタンと送信ボタン

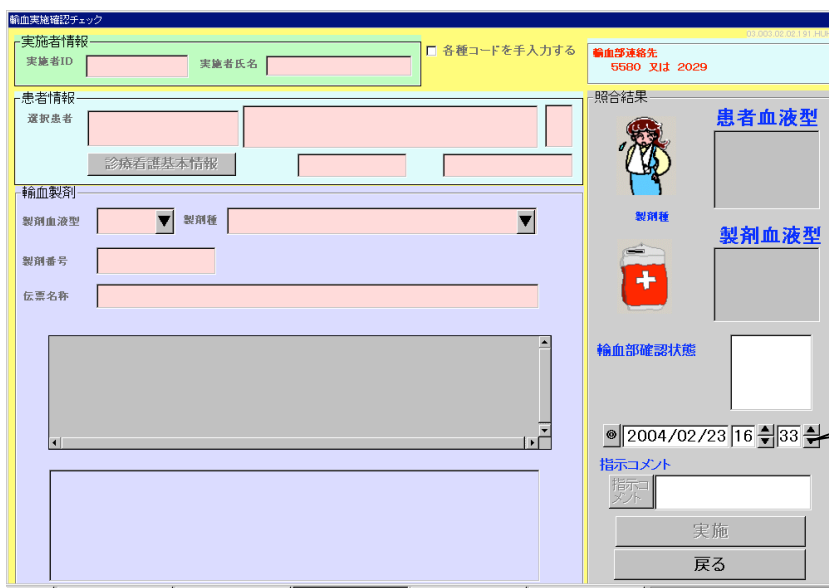


2. やむを得ず輸血前に実施入力できない場合には事後入力を行って下さい

超緊急時で実施画面を立ち上げる時間もない場合、またシステム停止時には、従来通り実施前に 2 人以上で確認を行ってから実施して下さい。それらの場合には事後入力して頂くこととなりますので、製剤の血液型、製剤種、製剤番号をカル

テに分かるよう記載、あるいは製剤番号シールの添付を忘れないようにお願いします。

また事後入力の場合には、実施画面の時間を実際の実施日時に直して（図 3 参照）、実施入力して頂きますようお願いいたします。



《図 3》 輸血実施確認画面の上の実施日時

事後入力の場合はクリックして、実際の実施日時に変更して、実施ボタンを押して下さい。

輸血部医師による自己血採血をご利用下さい

4月1日より輸血部医師による自己血採血を開始しています。採血日時は、月、水、金の 10:00~17:00（1人1時間枠）

です。自己血採血依頼画面よりオーダーして下さい（図4）。

患者情報		検査結果	
患者氏名:	テスト 新病棟76	検査項目:	結果
生年月日:	1937年12月12日	検査日:	
年齢:	65歳		
性別:	女		
血液型:	不明		
依頼情報			
※ 採血予定日	製剤種	採血量	採血場所
2003年06月20日	自己血CPDA2単位	400 ml	採血室
			採血室利用時間
			12:00~13:00
採血時コメント:			
※ 手術予定日	身長	体重	
採血医師連絡先:			
<input type="button" value="確定"/> <input type="button" value="中止"/>			
<small>★採血予定日は、手術日の3日前までです。 ★この画面は手術室で採血する自己血（希釈式、回収式など）には対応していません。</small>			

《図4》自己血採血依頼画面



また以下の点は周知されていないようです。もう一度ご確認をお願いします。

1. 採血場所について

採血場所は原則的には外来棟3階の輸血部採血室ですが、ご依頼があれば病棟へ出張して採血いたします。その場合は採血場所で『病棟』を選択して頂き、コメント欄に『輸血部医師に…時頃採血依頼』とご記入下さい。コメント欄に何も記載されていないオーダーは、診療科医師が採血するものと見なしますので、ご注意ください。

2. 外来患者について

入院患者のみならず、外来患者であっても自己血採血を致します。その場合、必ず各診療科の再診手続きを行って下さい。

3. その他注意点

- 1) 自己血採血前に『輸血登録検査』を行って下さい

輸血部門システムは、輸血登録検査を完了しないと自己血の入庫ができない仕組みになっています。初回の自己血採血日でも構いませんので、あらかじめ『輸血登録検査』を行うことを忘れないようにお願いします。

2) 採血前に末梢血検査（CBC）をして下さい

自己血採血基準では、Hgb11g/dl以上となっています。CBCを採血前に必ず行って下さい。また自己血採血を複数回行う場合には、自己血採血日にCBCを行い、Hgbの低下がないか確認をして下さい。

内容に関するお問い合わせは？

輸血部 内線 5582

または6227

